

三條北ロータリークラブ週報

No. 32



ステファニー A. アーチック RI 会長「ロータリーのマジック」

第 2560 地区：南雲博文ガバナー「ロータリーはステージ・みんなが輝く！」

三條北 RC：武田 恒 夫 会 長「変化を楽しむロータリー」



会 長：武田恒夫 幹 事：齋藤孝之輔 S A A：斎藤良行

●例会日：火曜日 12：30～13：30 ●例会場：三條ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「P E T S 報告会」
- ◆本 日 の 出 席：49名中29名
- ◆先々回の出席率：49名中40名 81.63%
(前年同期 70.37%)

◆先週のメークアップ(敬称略)：

3/13-15 親睦旅行 武田恒夫、羽賀一真
石川一昭、齋藤孝之輔、斎藤良行
石黒隆夫、野崎喜嗣、外山裕一
松山浩仁、星野義男、大橋桂子
田崎尚志、長谷川千佳

3/14 大阪 RC 同上

3/15 P E T S 米山忠俊、羽賀一真、森宏

3/19 三條 RC 石川勝行、坂内優子

3/24 三條南 RC 石川勝行、坂内優子

* 本日の配布書類等

・月信 3月号(閲覧)

会長挨拶：羽賀一真 会長エレクト



みなさん、こんにちは。まだ会長エレクトなのに、なぜかすでにここに立たされている羽賀です。

今日は武田会長だけでなく、石川一昭副会長までも、齋藤孝之輔幹事と、みなさん欠席ということで、ご覧の通り、会長幹事ともに次年度の2人が席につきました。私羽賀は7月から会長職なので、それに合わせて少しずつ緊張感を高めていくつもりでした。

しかし、先日のお大阪親睦旅行に行く前の新潟空港で、武田会長から「そういうわけで羽賀さん、いい練習になるんで、開会と閉会の点鐘と会長あいさつやってね。」と言われました。ちょうど今日は PETS 報告会なので卓話はするつもりでしたが、これは青天の霹靂でしたね。先程、例会開会前に点鐘の練習もしました。叩く場所によっても音が違うことがわかりました。

タイムリーに、PETS では、高橋秀樹パストガバナーより、「会長が会員と接する最大の見せ場は毎例会の会長あいさつですが、そこで会長は会員に感動を与えるあいさつをしてください」と言われました。しかし、私羽賀は感動を与えるなどできず、緊張感を与えるだけになってしまうかもしれません。

それではのちほどまた PETS 報告会について再度壇上に上がりますので、今日はよろしくお願いいたします。

幹事報告：森 宏 副幹事



- ・三條 RAC より、「4 月第一例会のご案内」

日時：4 月 3 日(木) 会場：三條・燕地域リサーチコア 4F

- ・ロータリー山の会より、「山の会」のご案内

日時：5 月 31 日(土) 15：00 集合：雨飾山麓しろ池の森駐車場(糸魚川市)

- ・三條市青少年育成市民会議より、「青少年健全育成活動実績について」

「第 20 回私のメッセージ三條市小学生大会発表集の送付について」



ロータリー財団 BOX

3月25日現在累計 376,100円

- 大橋 桂子 君 この度は母の葬儀に際しまして北ロータリークラブの皆様よりご弔問多大なるお心遣いを賜り厚く御礼申し上げます。
大阪旅行の途中で母が危篤の連絡を受け旅行途中で帰宅となりました。旅行前にコロナにかかってはありましたが急変しコロナの為会うことができず最期を看取る事はできませんでしたが旅行途中で帰宅させて頂きましたので覚悟の準備ができました。
大阪旅行のお役目が果たせず心残りでなりません。是非リベンジさせて下さい。もう一度大阪へ～～
この度は本当にありがとうございました。
- 外山 晴一 君 春です。桜です。ゴルフです。
羽賀 一真 君 緊張のあまり目まいで倒れそうです…。
森 宏 君 本日は幹事代理です。
米山 忠俊 君 ペッツ報告会、羽賀次年度会長さん、森次年度幹事さん、ご苦労様です。
福岡 信行 君 BOXに協力。
星野 義男 君 ロータリー財団に協力します。
石黒 隆夫 君 大阪旅行、大変よかったです。
企画から添乗員までやってくれた親睦委員の皆様ありがとうございました。



米山奨学 BOX

3月25日現在累計 309,000円

- 大橋 桂子 君 財団に同じです。
外山 晴一 君 協力します。
羽賀 一真 君 緊張してカレーライスも喉を通りません…。
野崎 喜嗣 君 先日の研修旅行、親睦委員会の皆さま、ありがとうございました。
BOXに協力します。
森 宏 君 PETS報告会後半、担当させていただきます。
湊岡 茂 君 米山へ協力、ありがとうございます。



スマイル BOX

3月25日現在累計 831,314円

- 大橋 桂子 君 色々ありがとうございました。ダンディな花井さんに協力します😊
外山 晴一 君 協力します。
羽賀 一真 君 2番目の子(長男)が1番上の子(長女)に続き大学進学が決まりました。
これからは我々親の経済的負担が一番重くなる時期に入るので、今日のところは1口で勘弁してください！
森 宏 君 先週、府中カントリークラブで今シーズン初ゴルフして来ました。
斎藤 良行 君 協力します！
長谷川千佳 君 今日は伊藤さんとお出かけなので楽しみにしています。
羽賀さん、森先生、宜しくお願いします。
松山 浩仁 君 先週、OSC (オヤジ スキークラブ) で野沢温泉に1泊2日のツアーに行ってきた。たくさん食べて飲んで大いに笑って滑って来ました。OSC ではただ今絶賛メンバー募集中です。普段から滑っているけど雪の上でも滑りたい方、スキーはしないけど酒と温泉に浸りたい方等々、来年も企画決定です。
星野 義男 君 4月1日は白内障の右目の手術で欠席します。
外山 裕一 君 BOXに協力。
渡辺 徹 君 協力します。
佐藤 義英 君 BOXに協力!!
岡田 大介 君 協力します。
落合 益夫 君 BOXに協力。
大阪旅行の皆様より、善意として余った金額、なんと¥1,314円も寄付していただきました。
ありがとうございます。
花井 知之 君 羽賀さん、森さん、PETS報告会ご苦労様です。
本日も皆さんありがとうございました。





羽賀 一真 会長エレクト

PETS 報告会の前に、3/13(木)～15(土)の2泊3日で、13名ほどで行ってきた大阪懇親旅行の報告を少しだけします。

1 日目は新潟空港から伊丹空港へ移動し、昼食後、造幣局の見学をしました。明治4年創業の、日本の貨幣(小銭)を製造する歴史ある工場ですが、ここで我々が日常使う貨幣が製造されているわけです。非常に貴重な経験をしました。

1 日目の夕食は美味しいフグ料理のあと、二次会は大部分の人はニューハーフショーに行ったようですが、羽賀は去年、東京でもニューハーフショーに連れていかれて、もうおなかいっぱいだったので、ホテルに帰って寝てしまいました(笑)。

2 日目の神社参拝の時には今後の三条北 RC の運勢を占っておみくじを引いたところ、大吉でした! 神社参拝のあとは、メインイベントの大阪 RC メーキャップです。ところ変われば例会進行もまったくちがうので、まだメーキャップしたことがない人はぜひ他クラブへのメーキャップをしてみてください。大阪 RC での卓話は、両親とも耳が聞こえないが、本人は耳も聞こえる健常者のかたからの卓話でした。非常に衝撃的な卓話が聞けました。

午後からは、なんばグランド花月組と、羽賀も行ったことがない念願のユニバーサルスタジオジャパン組に分かれて観光。ところがここで羽賀は翌日の PETS のためにユニバーサルスタジオではわずか1時間ほど見て帰りの飛行機に乗らなければなりません。羽賀だけ1泊2日帰ってきて、新潟空港から三条には帰らずに、翌日の PETS の会場となるホテルイタリア軒に初めて泊まりました。

写真をたくさん撮影してくれた長谷川千佳さん、羽賀の初めてのユニバーサルスタジオでわずか1時間の中で2つも乗り物に案内してくれた野崎喜嗣さん、そしてなにより、今回の大阪懇親旅行という貴重な経験を企画引率してくれた大橋桂子委員長は旅の途中で母様の急報で帰ってしまいましたが、本当に感謝しています。ありがとうございました。



3月14日(金) 大阪ロータリークラブ訪問

3/15(土)PETS 当日です。すべてお話しするには時間が足りないなので、要点だけをお伝えします。当三条北 RC からは、地区諮問委員として米山忠俊パストガバナー、受講者として会長エレクトの羽賀一真、森宏次年度幹事の3名が出席しました。

最初に驚いたのが、いつも PETS で配布されていた研修用の紙冊子がなかったことです。

当日、各自で持っているスマホ、パソコンなどで、QRコードを読み取って、そこから研修用の PDF ファイルをダウンロードして、それに沿って研修が行なわれました。地区ではペーパーレス化が進んでいるので、当三条北 RC でも遅れてはなりません。次年度からは週報の原則ペーパーレス化を現在進めています。

室賀ガバナーエレクトの点鐘で研修が開会されました。南雲ガバナーのあいさつの後、研修のメインのお話は、再度、室賀ガバナーエレクトからでした。

2025-26 年度 2560 地区目標は

「ロータリーで善の循環を」です。

ここでも衝撃的なことが知らされたのが、次回からの会長エレクト研修セミナーは、長年慣れ親しんだ「PETS」ではなく「PELS」と改称されるということです。

PETSは「Presidents-elect Training Seminar」の頭文字なのですが、この旧来の「Training」は「与えられる訓練」という受け身の研修だったのに対し、今後は自ら学ぶことを意味する「Learning」という能動的な研修になるそうです。「PELS」という言葉には非常に違和感を覚えますが、齋藤孝之輔年度の会長エレクト研修からは「PELS」になるようなので、慣れなければならないかもしれません。

RI 会長エレクトは、ブラジルサンパウロのサントアンドレ RC のマリオ RI 会長エレクトです。

みなさんご存じの通り、今年度からは RI からの「会長の年次テーマとロゴの作成」は廃止され、「メッセージ」のみになりました。

マリオ RI 会長エレクトからのメッセージは、**「UNITE FOR GOOD**

（よいことのために手を取りあおう）」です。

特に強調されたのが、「ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。」ということです。

これについては室賀ガバナーエレクトも強く賛同されたとのことでした。



「1. 革新しながらも一貫した伝統を築く」

「2. 継続性」

「3. パートナリーシップの力」

ということです。ロータリーも時代に沿った進化を続けていかなければなりません。

【数値目標】

1. 会員増強純増+5%以上
2. ロータリー財団年次基金への寄付
1人150ドル×会員数
3. ポリオプラス基金への寄付
1人30ドル×会員数
4. 年次基金およびポリオプラス基金
ゼロクラブゼロの達成
5. 恒久基金への寄付ベネファクター新規認証者
1,000ドル以上×10名以上
6. ポール・ハリス・フェロー
新規累計額1,000ドル以上×1クラブ1名以上
7. ポール・ハリス・ソサエティー
新規認定者10名以上
8. ポリオ・プラス・ソサエティー
新規認定者1クラブ1名以上
9. 米山記念奨学金寄付（普通特別寄付合計）
1人¥20,000-×会員数
10. 台北国際大会の地区内参加者200名以上

国際共同委員会（ICC: Inter country Committee）の設立に向けて

設立趣旨説明：日本の地区全体でウクライナの精神的支柱になる、ということです。

PETSでは言われませんでしたでしたが、羽賀は自分で調べたところ、共産圏であるロシアや中国にも形式的にはロータリークラブが存在するようです。

残念なことにロータリーソングにもある「望むは世界の久遠の平和」の実現はまだほど遠いようではありますが、我々1人1人にとって、自分に何ができるか、今一度考えてみてはいかがでしょうか。

昼食時は、各分区ごとに分かれて、食事の直後に、会長幹事会議が行なわれました。我々の第4分区のガバナー補佐は燕 RC の青柳修次さんです。

三条市内 4RC の会長エレクトはみなさん覚えておいたほうがいいと思います。

第4分区は2560地区では1番クラブ数が多く11クラブもあるので、会議の時間が不足して午後からの分区報告会にはやや遅れて会場に戻りましたが、主に、それぞれ各クラブで抱えている問題点や改善案が話し合われました。

やはりどのクラブも、会員数減少、財政難、頼んだ役職を引き受けてくれない、の3点が問題点や悩みとのことです。地元のコミュニティを活かしたアイデアでロータリーならではの存在意義を高めていこう、などの意見が活発に出ました。

午後からは、高橋秀樹ファシリテーター(パストガバナー)によるビデオ講演と、関川博ファシリテーター補佐から、「3 year rolling goalsの説明と進捗」報告がありました。ロータリーは単年度なので、「3年計画で」という試みの中、私羽賀も認識が薄かったのですが、今年度はその2年目に当たるとのことです。主には、会員増強などについての計画を2560地区のログインページに計画と進捗を入力するようですが、やはりみなさん認識が薄いようでした。

そのあと、分区ごとの会長幹事会議の報告会があり、佐藤真地区諮問委員(パストガバナー)より講評をいただき、研修は閉会されました。

懇親会では、アトラクション「新潟ドルチェマンドリンアンサンブル」の素晴らしい演奏のあと、ホストクラブの白根RC大矢昭弘会長乾杯のあいさつ、お酒の飲めない羽賀はまだまだ人脈も浅いので、なるべく多くの参加者と名刺交換をしました。30人くらいと名刺交換したでしょうか。次の地区研修協議会などでは、「やあ、こないだはどうも!」と言い合える人が少しずつ増えたので、この人脈が思わぬ宝になることもあるので、これからも増やしていきたいと思います。

最後に、室賀ガバナーの三条北RCへの公式訪問の日程は、11/11(火)です。みなさんご都合つけてぜひご出席の程よろしくお願いします。

羽賀からのPETS報告は以上です。



森 宏 幹事エレクト

羽賀さんからラーニングの話がありましたが、三条ロータリークラブの関川博さんが担当でお話しがありました。関川さんは知ってる顔をみるとすぐに当てて質問されるので、早速羽賀さんが当てられたのですが、昨年11月に次期会長、幹事向けに初めて関川さんのレクチャーがあり、その時は羽賀さんは欠席だったのですが、私もいきなり質問されてしまいました。関川さんいわく、話は聞いているだけだとすぐに忘れてしまう、参加してディスカッションすると少し頭に残る、しかし一番頭に残るのは自分で人に説明することだ、とお話ししておりました。実際会社で話したり、卓話で話すときはあらかじめ下調べして勉強してくるので、皆さんもよく分かると思いますが。今後ラーニングに参加すると、皆さんもどんどん質問されたりしますので、油断しないようにして下さい。

年間の主要行事では、

9月25日(木) 地区大会のゴルフ大会(第4分区)

湯田上カントリークラブ(※24日から変更)

2026年4月11日(土) 吉田RC創立40周年記念式典

4月18日(土) 当クラブ創立40周年記念式典

5月9日(土) 三条東RC創立20周年記念式典

4月5月に創立記念式典が続きます。

米山記念奨学会寄附額は、先日石黒さんからご報告があったように地区5位で、個人平均寄附額22,170円ですので、引き続き残り期間皆さんよろしくをお願いします。

その他細かい予算の話がありましたが、省略します。以上です。





地区チームラーニングセミナー開催のご報告

地区ラーニング委員会

副委員長 西方 太地 様（長岡西 RC）

2560 地区ロータリアン皆様におかれましては、日頃より地区ラーニング委員会の活動にご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、去る2月22日（土）ANA クラウンプラザホテル新潟にて、地区チームラーニングセミナーを開催させていただきました。当日は室賀ガバナーエレクトをはじめとした室賀年度地区役員の皆様、また室賀年度ガバナー補佐など総勢42名からご参加いただきました。

はじめに室賀ガバナーエレクトより挨拶があり、地区ラーニング委員会による研修がスタートしました。高橋秀樹地区ラーニングファシリテーターより、「地区チーム」の内容や役割について説明が行われ、ガバナー補佐、地区委員会、地区幹事及び地区副幹事の皆さんが「地区チーム」として力を合わせることの重要性について、ファシリテーション形式を取り入れた講義により行われました。

その後、地区ラーニング委員会により、「地区チーム」におけるそれぞれの役割について説明を行いました。「地区チーム」の活動は多岐に渡ります。ガバナー補佐を中心として、地区委員会やガバナースタッフ（地区幹事、地区副幹事等）が情報共有することで、それぞれの役割を通じたガバナー支援、クラブ支援を行わなければならないということを説明させていただきました。

特に「クラブ支援」は地区における、最重要の活動の一つであります。例えば、地区委員会であれば、2560 地区内 54 クラブの委員会への支援を通じて、親睦・奉仕活動が活性化することが大切であると説明し、加えて、ガバナー補佐、地区幹事等とどのように連携を図りクラブ支援をすべきかについて説明させていただきました。

地区チームラーニングセミナーを受けて、「地区チーム」が一丸となり 2560 地区内のクラブ支援を充実させ、チーム活動がさらに活性化するように取り組んでいただきたいと思います。

また、地区ラーニング委員会では、参加者の知識定着化や交流・議論の活性化の観点から、「講義形式」から「ファシリテーション形式」による開催方法にシフトしております。

地区ラーニング委員会としても、ラーニングによるファシリテーション形式に不慣れな面もあり、至らぬ点は多くあるかと存じます。地区ラーニング委員会として、充実した研修会を開催できるように日々取り組んでおります。今後とも、皆様からのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



室賀 ガバナーエレクト



高橋 地区ラーニングファシリテーター

4月のお祝い

会員誕生日	吉田文彦、金子太郎、米山忠俊	（敬称略）
ご夫人誕生日	柄沢佑子、石川純子、宮川律子、福岡則子	
結婚記念日	米山忠俊・由貴江、落合益夫・千鶴子 星野義男・雪枝、武田恒夫・水江	